



団体引率者へのお願い



この度は桐生が岡動物園をご利用いただきありがとうございます。
動物園はたくさんの方が利用する公共施設です。
下記の注意事項を参加者全員に周知の上、楽しくご利用ください。

◎クモザル舎、タヌキ山、サル山、カピバラ舎、水族館などの 展示場で落し物が多くなっています！



遠足のしおり、帽子、鉛筆、消しゴムなどが多くあります。
動物が食べて病気になったり、最悪の場合死んでしまうことがあります。
動物舎内に物を落とした場合には、近くの飼育員に知らせるか、
動物園管理事務所までご連絡下さい。

◎動物に食べ物や園内の植物を与えない

動物園では、栄養や量を考えて、動物に適したエサを与えています。
勝手にエサを与えると、食べ過ぎて病気になることもあります。
「エサをあげること」は「かわいがること」にはなりませんので、ご
来園前に充分にご指導ください。



◎ガラスをたたいたり、動物を驚かせたいしない

ライオンやタヌキなどの夜行性動物は、お昼頃には眠る性質があります。動物に反応して欲しくて、子供たちが集団で大声を出し、動物をかまうことが無いようにご注意ください。(特にレッサーパンダは、寝室に隠れてしまいます。)
また、ホッルを鳴らす場合なども動物を驚かせないようにご配慮ください。
他にも水族館のガラスをたたく等のいたずらは、動物が驚くだけでなく、怯えてエサを食べなくなる心配もあります。
動物園は動物たちの家です。思いやりを持って接するようにご指導ください。



◎園内は走らない

園内は坂が多く、走ると危険です。他の利用者や団体、小さなお子様もいますので、やたらに走らないようにご指導ください。

◎ゴミの持ち帰りにご協力下さい

アメやガムの包み紙などは動物が食べてしまうことがありますので、小さなゴミでも必ずお持ち帰り下さい。